



特集1 研修会「外国人と共に学ぶ災害時対応」	P 2
特集2 岡山の魅力発信事業	P 2
特集3 お知らせ 「外国人のための岡山生活情報 ハンドブック」情報更新 ほか	P 3
特集4 平成29年度一般財団法人 岡山県国際交流協会 年間イベント一覧	P 4
事業報告 国際貢献NGOフェア ほか	P 5
世界の文化 ～誕生日の祝い方編～	P 8
Think Global, Act Local ～県内国際団体のご紹介～ 認定特定非営利活動法人 アムダ:AMDA	P 8
募集 多文化共生コミュニケーションサポーター派遣 ほか	P 9
イベントカレンダー 「岡山のCOOL 発見!」第1回 ほか	P 10

おかやま 国際交流



カード教材HUGを使って避難所運営を考える参加者(3月4日)



外国人被災者向けポスターの作品発表(3月4日)



水を目標物に噴射する初期消火訓練(3月12日)

研修会「外国人と共に学ぶ災害時対応」 第1回、第2回

3月4日(土)、3月12日(日)



こちらのQRコードを読み取り、
動画をご覧ください。

災害時の外国人支援について学ぶ研修会の第1回を岡山国際交流センターで、第2回は高梁市役所で開催しました。各回とも前半は、熊本地震の際の外国人被災者の様子や多言語支援活動について話を聞き、外国人被災者に特に配慮が必要な事項やボランティアの果たす役割などについての講義を受けました。講義の後には、非常食体験やグループ別の実習を行いました。高梁市で実施した防災体験では、外国人を含む受講者18名が、起震車による震度6～7の地震体験や、煙が充満する簡易ハウスの体験、消火器訓練に参加し、災害時の対応について理解を深めました。

特集1

研修会「外国人と共に学ぶ災害時対応」

3月4日(土)、3月12日(日)

第1回 共催 岡山県、岡山ロータリークラブ
講師 特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会
副代表理事 高木 和彦氏 ほか

第2回 共催 岡山県、高梁市、高梁市国際交流協議会
講師 特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会
監事 志度澤 祥宏氏 ほか



講師の高木氏



講師の志度澤氏

岡山県内の在住外国人が増加する中、災害や外国人被災者への支援について理解を深めることを目的に、ボランティアと外国人が共に学ぶ研修会を2回にわたり岡山市と高梁市で開催しました。災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)登録者や、外国人支援に関心のある人、地域に在住している外国人など、のべ63名が熱心に受講しました。

特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会から講師を招き、ボランティアの役割や外国人特有の課題についての講義と、昨年4月に発生した熊本地震の際に同協議会が行った外国人支援活動についての報告を受けました。

自然災害の少ない国から来ている外国人は日本特有の災害についての知識が乏しく、対応の仕方がわからないこと、災害時の難しい専門用語は外国人には分かりにくいので情報提供に工夫が必要なこと、災害時に的確な支援を行うためには、ふだんからの地道な交流が大切なことなど、

参加者は学びました。

非常食体験を行った後、グループ別のワークショップにも取り組みました。

第1回では、避難所に掲示する外国人向けの情報案内のポスター作りや「避難所運営ゲームHUG」体験を通じ、外国人被災者へのわかりやすい情報提供や配慮のあり方について、熱心に意見を交換しながら考えを深めました。

第2回では、高梁市消防本部の協力により屋外での防災学習を実施し、中国やインドネシア出身の技能実習生たちが、生まれて初めて消火器や地震の揺れを緊張しながら体験しました。また、高梁市のハザードマップや県の多言語防災ガイドブックなど様々な資料を使って、災害に備えることの重要性を学びました。



多言語防災ガイドブック

平成29年度新規スタート「岡山の魅力発信事業」

特集2

「世界の人々に岡山の魅力を発信します!!」

2020年に開催される第32回東京オリンピック・パラリンピック。日本各地の観光名所に数多くの外国人観光客が訪れることが予想されます。日本政府は世界に通用する魅力のある観光地域づくりを重要視し、取組みを進めています。

そこで岡山県国際交流協会では、今年度から世界の人々に岡山の見どころを紹介することで、外国人観光客にもっと岡山を訪れてもらうと同時に、地域活性化を目的とする「岡山の魅力発信事業」を実施します。

当事業では、Webサイト「晴れの



鮮やかな写真で岡山の魅力をPRする(ページ例)



4か国語に対応したトップページ

国おかやま Welcome to Okayamaにて、在住外国人が「観光地」「グルメ」「イベント」「温泉」の4つのテーマに沿って、取材して心魅かれた岡山の魅力や楽しみ方を、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語の4言語で国内外に発信していきます。

岡山の宝物をどんな視点でアプローチしてくれるのか楽しみです。新しい穴場スポットが見つかるかもしれません。外国人の取材した率直でユニークな記事が、世界の多くの方々の来岡に結びつき、岡山に活気を取り戻すチャンスとなるよう展開していきます。

こちらのQRコードを読み取り、webサイトをご覧ください。



「晴れの国おかやま Welcome to Okayama」サイトURL <http://www.opief.or.jp/welcome-okayama>

「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」情報更新

平成18年の英語版、中国語版の発行から、順次多言語版の制作を重ね、現在7言語で岡山県国際交流協会ホームページに掲載している「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」の情報を随時更新しています。

在住外国人が岡山で安全で快適な生活を送るために「病院」「在留資格」「教育」「災害対策」「日本語教室」「生活お役立ち情報」など、日常生活で必要とする情報を簡潔にまとめ、QRコードも掲載し検索しやすくなりました。お知り合いの外国人の方にお知らせください。



「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」英語版表紙

更新言語

英語、中国語、ポルトガル語、韓国語、ベトナム語(日本語併記)

※スペイン語、インドネシア語は平成30年更新予定

【「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」URL】
http://www.opief.or.jp/?page_id=65



動画チャンネル「OPIEF MOVIE CHANNEL」設置

岡山県国際交流協会ホームページに、動画チャンネル「OPIEF MOVIE CHANNEL」(オピーフムービーチャンネル)を設置しました。この動画チャンネルでは、協会の取組みや、協会が主催及び共催するイベント等を映像で紹介しています。

講演会や研修会をはじめ、イベントの講師や参加者へのインタビュー、料理講座、バスツアー、情報相談コーナーの紹介など、多彩な動画を掲載しています。動画は随時、更新していますので、ぜひ、ご覧ください。



工夫を凝らした動画で事業を紹介

【「OPIEF MOVIE CHANNEL」URL】
http://www.opief.or.jp/wordpress/?page_id=2855



「岡山多文化共生マップ」ベトナム語追加

在住外国人が生活をする上で必要とする施設等の情報を多言語(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、韓国語)で協会ホームページ上に掲載した「岡山多文化共生マップ」に平成29年からベトナム語が加わりました。



新たにベトナム語を追加した「岡山多文化共生マップ」

施設等の場所を地図上にピン印で表示し、クリックすると連絡先や対応言語などの情報が閲覧できるようになっています。日本語教室や国際交流協会の情報をはじめ、各市町村役場には保育園・幼稚園の入園や小・中学校の入学についての問合せ先を掲載しています。他にも、外国語対応が可能な病院や、法律相談・在留相談などができる施設を閲覧できます。ぜひ、お知り合いの外国人の方にお知らせください。

【岡山多文化共生マップURL】
<http://www.opief.or.jp/tabunkamap>



岡山国際交流センター1階 喫茶 “café fossette” ハラルフード提供開始

岡山国際交流センター1階にある喫茶“café fossette”(運営:株式会社レイ)で、イスラム教徒の方々にもお楽しみいただけるハラルのチキンカレーとビーフカレー(いずれも税込み1,000円)の提供がはじまりました。ぜひ、お知り合いの方にご紹介ください。

【問合せ】喫茶 “café fossette”
 TEL:086-256-0003 営業時間 11:00~18:00

ハラルフードとは?

「ハラル」はイスラムの教えで「許されている」という意味のアラビア語です。「ハラルフード」は、イスラム教の教義にのっとり食べることの許可された食事のことです。

ハラルフードの例

野菜、果物、魚、卵、牛乳
 イスラムの方式に従って屠畜された動物の食肉、あるいはその派生物

参照)一般社団法人ハラルジャパン協会
<http://www.halal.or.jp/halal>

【月別事業】

(都合により、日程等変更する場合があります。)

予定月	事業名	開催予定日
4月	情報・図書ボランティア研修会	4月18日(火)
5月	おかやまフェアトレードデー!	5月20日(土)
6月	英語による絵本の読み聞かせ会①	6月11日(日)
	留学生と県民との交流会 カナダ編	6月17日(土)
7月	岡山のCOOL 発見! 第1回	7月9日(日)
	日本文化紹介 ~茶道・折り紙体験~	7月22日(土)
	英語による絵本の読み聞かせ研修会	7月23日(日)
	地域共生サポーター養成講座	7月29日(土)
8月	ウェストサイドカーニバル出展	8月11日(金・祝)
	子ども日本語学習サポーター研修会 第1回	8月20日(日)
	地球市民講座 特別編 ~映画上映会+講演会~	8月25日(金)
	子ども日本語学習サポーター研修会 第2回	8月27日(日)
9月	地域共生サポーター研修会	9月2日(土)
	英語による絵本の読み聞かせ会②	9月10日(日)
	英語で話そう ~英語で話そうカフェ~	9月18日(月・祝)
10月	国際貢献・協力セミナー	10月1日(日)
	地球市民講座 第1回	10月20日(金)
	岡山を知ろう交流バスツアー	10月22日(日)
	日本文化紹介 ~日本文化体験・交流会~	10月28日(土) または平成30年 1月21日(日)
11月	英語による絵本の読み聞かせ会③ -特別編-	11月5日(日)
	日本語ボランティアスキルアップ研修会	11月11日(土) または11月18日(土)
	岡山のCOOL 発見! 第2回	11月19日(日)
	国際スポーツ交流会	11月25日(土)
	海外マガジンリサイクル	11月中
12月	地球市民講座 第2回	12月8日(金)
	留学生と県民との交流会 -特別編-	12月10日(日)

予定月	事業名	開催予定日
H30.1~3月	国際貢献NGOフェア	1月~3月
1月	多文化共生コミュニケーションサポーター研修会①	1月13日(土)
	多文化共生コミュニケーションサポーター研修会②	1月19日(金)
	多文化共生コミュニケーションサポーター研修会③	1月20日(土)
2月	英語による絵本の読み聞かせ会④	2月4日(日)
	「やさしい日本語」研修会	2月10日(土) または2月17日(土)
3月	岡山フェアウェルパーティー	3月3日(土)

【今年度行うその他の事業】

開催予定月	事業名
8~11月	研修員との交流会(仮題)
未定	災害救援専門ボランティア研修会 全2回
未定	災害時多言語支援センター設置運営訓練
H30.1~3月	ボランティア研修会

新規事業

国際スポーツ交流会 -ピンポンde交流!

11月25日(土)

2020年東京オリンピックに向けて、県民と県内在住外国人がスポーツを通じて交流を深めます。



「やさしい日本語」研修会

平成30年 2月予定

在住外国人に情報が正しく伝わるよう、どこの国の人にも理解できる「やさしい日本語」についての研修会を開催します。

国際貢献NGOフェア

1月12日(木)～3月29日(水)

共催：特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会(COINN)

国際貢献・国際協力等の分野において活動しているNGOの活動を紹介するパネル展示を岡山国際交流センター1階ロビーにて行いました。熱心に展示を觀賞した来館者にとって国際貢献に対する理解を深めるきっかけとなりました。うち4団体は、自主企画により、国際料理教室や、グローバル人材育成のためのセミナーなどを行いました。

パネル展示期間	展示団体
1月12日(木)～1月18日(水)	インターナショナル・ボランティア・ワーク岡山(IVWO)
1月19日(木)～1月25日(水)	ダフェプロジェクト
1月26日(木)～2月1日(水)	日中友好協会岡山支部
2月2日(木)～2月8日(水)	ガールスカウト岡山県連盟
2月9日(木)～2月15日(水)	岡山青年国際交流会
2月16日(木)～2月22日(水)	アジアの教育支援の会
2月23日(木)～3月1日(水)	日本ボーイスカウト岡山連盟
3月2日(木)～3月8日(水)	世界女性会議岡山連絡会
3月9日(木)～3月15日(水)	(特活)岡山日本語センター(OJC)
3月16日(木)～3月22日(水)	岡山エスぺラント会
3月23日(木)～3月29日(水)	(特活)岡山県国際団体協議会



ダフェプロジェクトの展示

岡山青年国際交流会セミナーで講演をする岡山大学学長特命(国際戦略担当)横井 篤文氏



特定非営利活動法人岡山日本語センターの国際料理講座「ウズベキスタン料理」

ボランティア研修会

1月28日(土)

講師：神戸YWCA学院 福井 武司氏

当協会ボランティア登録者を対象に「やさしい日本語」に関する講義を開催しました。受講した22名は、前半の講義で「やさしい日本語」の概要を学びました。日本人には「察して欲しい」という気持ちがあるが、外国人には「伝え切る」ことを念頭に置いてコミュニケーションを取ることが重要であることなどを学び、ふだん使ってい



外国の方に「やさしい日本語」を実践!

る日本語を、外国人にも分かりやすい「やさしい日本語」に言い換える練習などをしました。

後半のグループワークでは、前半の講義で学んだことを活かし、ゲストで参加したアメリカ、インド、香港、中国出身の方に、「やさしい日本語」に言い換えたお知らせが実際に伝わるかどうかを実践しました。「気づくことが多く、コミュニケーションを取ることに難しさを経験できてよかった」「ジェスチャーを交えて話すことや短い文で書くことは職場でも大いに役立ちそうだ」などの感想がありました。



グループワークの様子

英語による絵本の読み聞かせ会⑤

2月12日(日)

講師：岡山大学留学生 チュオン・ティ・チャン・ニュさん
イタリア語講師 パスクアリーニ・マリオンさん



チュオンさんの読み聞かせ

平成28年度最後の「英語による絵本の読み聞かせ会」は、16名の参加者を迎えて開催しました。

ベトナム出身のチュオンさんが読んだ「Curious George and the Pizza Party」は、日本の子どもたちにもおなじみの「おさるのジョージ」シリーズのひとつです。少し長めの話でしたが、チュオンさんの丁寧な問いかけや確認により、子どもたちは話の展開を理解しながら楽しみました。

イタリア出身のパスクアリーニさんによる「What's the time

Mr.Wolf?」は、オオカミの口元がパペット状に取り付けられている仕掛け絵本。子どもたちはパスクアリーニさんと一緒に床に座り、順番にパペットを操作しながら、リラックスした様子で聞き入りました。

読み聞かせの後はベトナムの文化の話やイタリアのゲームをしました。「フォッコ(火)」「アクア(水)」というイタリア語のキーワードを使い、会場に隠されたものを探す宝探しの遊びでした。ゲームが終わるころには、子どもたちはふたつの単語を自然に覚えたようでした。

参加者からは「楽しい雰囲気よかった」「チラシをみて知り、初めて参加した。来年度も開催してほしい」などの意見が寄せられました。



こちらのQRコードを読み取り、動画をご覧ください。

地球市民講座 第2回「日本とフィリピンの将来を見つめる」 2月15日(水)

講師：龍谷大学 国際学部国際文化学科 教授 カルロス・マリア・レイナルース・デスディリオ氏

講師にフィリピン出身のカルロス氏を迎え、国際労働移動という視点から見たフィリピンと日本の関係性について



講師のカルロス氏

の講演会を行いました。フィリピンが労働力を海外に送り出すことに積極的である一方で、深刻な労働者不足に悩む日本は、その受入れに前向きに取り組んでいます。しかし、言葉や文化の壁といった課題に加えて、介護や看護に関わる資格の取得が困難であることなどの多くの課題があります。「労働力の移動が日本とフィリピン両国の国民にとってよりよきものとなるために、日本側の受け入れ態勢の見

直しや、フィリピンの社会的コスト(離れて暮らすことによる家族間の絆の薄れなど)を低減することが必要である」とカルロス氏は将来への展望を語りました。39名の参加者からは「疑問に思っていた文化や考え方の違いが学べた」「新聞などでよく見かける労働移動のことを深く知ることができた」などの感想が寄せられました。

直しや、フィリピンの社会的コスト(離れて暮らすことによる家族間の絆の薄れなど)を低減することが必要である」とカルロス氏は将来への展望を語りました。39名の参加者からは「疑問に思っていた文化や考え方の違いが学べた」「新聞などでよく見かける労働移動のことを深く知ることができた」などの感想が寄せられました。



積極的な質問が飛び交いました

日本語学習指導者スキルアップ研修会

2月18日(土)

講師：公益社団法人 国際日本語普及協会(AJALT) 新野 佳子氏

テーマは「ゼロ初級学習者への日本語支援の方法」で27名が参加しました。日本語教室には、全く日本語がわからない、ボランティアと学習者が互いに理解できる言語(媒介語)がない学習者が来ることがあります。このような学習者に日本語を教えることは、少し日本語ができる学習者に比べて難しく、ベテランのボランティアでも苦勞することがあります。そのような場合でも、初日の学習は、絵や地図、ジェスチャーなどを使いながら、言葉は少なめに直接法(日本語を日本語で教える)で教える方法や、抽象的なことではなく学習者の生活や状況に合わせた内容で指導をすればいいことなどを教わりました。

まとめでは「ゼロ初級学習者の支援にあたって一番大事なのは、○○○する力」と言われました。「○○○」は、ボランティア一人ひとり違う言葉が入ります。参加者は「相手をそのまま受け入れる」「楽しく勉強できること」

「根気」「自立させる」などと答えていました。大切なのは、まずは日本語を好きになってもらうこと、そして次も教室に来てもらうことだそうです。



講師の新野 佳子氏



研修会の様子

トークセッション&交流会「フェアトレードってなんだろう？」

2月25日(土)

共催：岡山フェアトレードの会

講師：大阪女学院大学 フェアトレード推進部 PEACE 代表 中川 春氏
有限会社シサム工房 管理部門統括担当 村上 雅敏氏
コットン古都夢 販売スタッフ 田中 智子氏

フェアトレードについてざっくばらんに語り合う交流会を岡山市立北公民館において開催しました。

第1部では、フェアトレード学生ネットワーク関西支部で活動している中川氏、京都市と岡山市のフェアトレード専門店それぞれ勤務している村上氏と田中氏の3名が活動紹介を行いました。第2部では、39名の参加者がグループに分かれ、フェアトレードについて日頃思っていることやこれからの展望や夢などを発表し、意見を共有しました。

子育てを通じて商品の選択や消費について気を付けるようになったこと、関西圏のように岡山や中四国でも学生同士のネット



活動を紹介する中川氏

ワークを作りたいこと、フェアトレードの商品を買うことで、途上国の生産者の暮らしを支えるだけでなく、購入した自分自身もその品物を大切に使い優しい気持ちになれること、欧米のようにフェアトレードを日常生活に根付かせるにはどうすればよいかなど、いろいろの意見や質問が参加者から出され、和やかな雰囲気



講師の村上氏



フェアトレードへの思いを話す田中氏

の中で、フェアトレードを盛り上げていきたいと考える人たちの緩やかなつながりができました。

岡山フェアウェルパーティー

2月25日(土)

共催：岡山県日中懇話会

岡山の留学生や研修生の卒業・修了をお祝いし、参加者との交流を通して岡山での思い出を作るパーティーを開催しました。外国人83名、日本人38名が一人ひとり個性豊かな美しい装いで集いました。会場は民族衣装や着物、スーツを着た参加者でにぎわい、参加者全員が主役となる華やかなパーティーとなりました。

卒業修了生15名を代表して、日本語講座修了生が日本での思い出や先生への感謝の言葉を述べ、修了証書が授与されました。続いて、会場に響く三味線の音色とともに横仙歌舞伎の役者が勇壮に花道を登場し、会場はどよめきました。ユーモアも交えて歌舞伎の世界観や江戸時代から続く岡山の地下芝居の伝統を伝えました。参加者はツケの演奏や見得を体験し、役者との共演も披露しました。



歌舞伎を体験する参加者

参加者によるパフォーマンスでは、全世界でおなじみの日

本のアニメソングやK-POPバラードの熱唱、珍しいドイツ楽器ライアやギターによる自作曲の弾き語りがありました。



こちらのQRコードを読み取り、動画をご覧ください。

ドレスアップコンテストでは会場の熱気も最高潮に。選ばれたのは、キング・クイーンともに民族衣装を身にまとったベトナム出身の卒業生という驚きの結果になりました。友人とおそろいのアオザイを着たグエン・ダン・クイさんと、母のプレゼントであるモダンなアオザイを着たチャン・ニューさんは、キングとクイーンにふさわしい笑顔でパーティーを締めくくりました。



個性あふれる装いの参加者

(左端がキングのグエンさん、右端がクイーンのチャンさん)

日本では、家族や友人などからプレゼントをもらったり、ケーキやごちそうを食べたりしながら誕生日を祝うことが多いですが、世界ではどんなお祝いをしているのでしょうか。

インド



ミトン・クマール・ラトード
(ハイデラバード出身)
大学院生、滞在歴1年

今日、インドではケーキにキャンドルといった西洋式のパーティーを行っています。独特の習慣もあります。例えば、お寺にお参りに行ったり、学校では誕生日の子どもがカラフルな衣装を着てみんなにチョコレートを配ったりします。夕食には野菜の入ったスパイシーなカレーやチャツネを食べます。デザートにはお米のプディング「キール」をよく食べます。ピスタチオやアーモンド、レーズン、カルダモンなどを混ぜることもあります。



インドでよく食べられる野菜のカレー

伝統的な祝い方として、両親が銀の盆にろうそくや赤いギー(バターオイル)、シンドウール(額に小さな赤丸を描くための化粧品)、甘いものなどを用意し、指にギーを付け、子どもにビンディーを施すといったものがあります。ティティ(インドの占星術)やスピリチュアルの観点では、誕生日はチャクラ(気)の流れにより心と体が浄化される日とされています。

誕生日は前年を振り返る良い機会です。恵まれたことを神に感謝し、犯した過ちの許しを請い、翌年にはより良い人間になれるよう決意する日です。

スペイン



フェレー・プジョル・ピラーさん
(バルセロナ出身)
大学研究生、滞在歴4年

誕生日はクリスマスの次にみんなが大好きな行事。誕生日を迎える人は家族や友人を食事に招待し、招待をされた人はプレゼントを持っていきます。ケーキに年齢分のキャンドルを灯し、願いごとを考え、吹き消します。全て消すことができたなら願いは叶います。でも、願いごとは心の内にしまっておかないと叶わないから気をつけて!

スペインでは、18歳の誕生日は大人になる節目であり特別です。盛大なパーティーをして、バルへ飲みに行ったりクラブへ踊りに行ったりと、大人の仲間入りを楽しみます。また、Santo(サント)という習慣もあります。カトリックではカレンダーの日付は聖人たちと関連していて、365日すべて「聖～の日」という祭日です。子どもが産まれた時、名前を聖人からとることが多く、昔は産まれた日の聖人の名を授かっていました。今では自分の名と産まれた日の聖人の名が一致することは少なくなりましたが、同じ名の聖人の祭日には、誕生日のように皆から祝福され、家族や友人と特別な食事をしたり、学校では皆にあめを配ったりします。名前がどの聖人にも当てはまらない場合は、全ての聖人の日である11月1日に祝うことができます。



スペインの誕生日ケーキ
(出典: Dr.Oetker <https://www.oetker-reposteria.es>)



認定特定非営利活動法人 アムダ: AMDA



団体概要

AMDAは、1984年に設立した国際医療ボランティア団体です。世界32か所にあるAMDA海外支部のネットワークを活かし、2017年3月末時点で、59か国で181件の緊急救援を行いました。緊急救援のほか、中長期社会開発事業も行っています。

事務局 〒700-0977岡山市北区伊福町3-31-1
電話番号 086-252-7700
U R L <http://amda.or.jp/>

活動紹介

◇最近行った緊急救援

2016年10月ハイチにハリケーンが上陸し、たくさんの死者や行方不明者、避難者が出ました。衛生環境も悪化し、コレラ発生件数が上昇しました。AMDAは医師や看護師、調整員を派遣し、AMDAハイチ支部とともに緊急救援活動を行いました。コレラ対応などの診療に加え、野菜スープを配布するなど、ニーズに沿った活動を展開し、現地の方々からとても喜ばれました。



野菜スープを受け取るハイチの家族

◇中長期社会開発事業

インドで最貧州といわれるビハール州ブッダガヤに2009年AMDAピースクリニックを開院しました。地域の妊産婦の健康管理に加えて、歯科検診を実施し地域の方々の健康を守っています。



地元妊産婦への母子健康教育の様子

募集

岡山県国際交流協会では、県内在住の外国人を対象に、サポーター派遣事業（通訳ボランティア）を実施しています。詳しくは、企画情報課までお問い合わせください。
TEL：086-256-2914（月～土曜日 9:00～17:00）



多文化共生コミュニケーションサポーター派遣

平成28年度報告

派遣件数：59件
派遣事例：病院で診察やCT検査の通訳、小学校で三者懇談の通訳、免許センターで運転免許切替え手続きの通訳、年金事務所で年金相談の通訳など



平成29年度募集

学校や行政機関窓口、医療機関等での外国人のコミュニケーションをサポートする「多文化共生コミュニケーションサポーター」（通訳ボランティア）を派遣します。

派遣期間	平成29年4月10日(月)～平成30年3月9日(金)
受付期間	上記期間中の月曜日～土曜日 (ただし、12月29日(金)～1月3日(水)を除く。)

子ども日本語学習サポーター派遣

平成28年度報告

派遣件数：13件（小学校 7件、中学校6件）
派遣事例：放課後の日本語指導、教科学習の補助など

平成29年度募集

小・中学校における放課後の日本語指導、教科学習の補助、地域の公民館等での日本語指導等、県内在住の外国人児童・生徒の日本語学習の支援をするため、県内の学校や市町村教育委員会等からの依頼を受け、「子ども日本語学習サポーター」（ボランティア）を派遣します。原則として、日本語で行います。



派遣期間	平成29年4月10日(月)～平成30年2月28日(水)
受付期間	平成29年4月～平成30年1月13日(土) (ただし、12月29日(金)～1月3日(水)を除く。)

活動支援

日本語教室開設・活動支援事業

県内在住外国人にボランティアで日本語を教える活動を推進するため、日本語教室を新規に開設する団体及び既存の日本語教室で質的向上や拡充を図る団体等に対して、支援を行いますので、ご活用ください。

対象団体	県内に住所を置き、月2回以上、定期的かつ自主的に、地域に在住する外国人を対象とした日本語教室を運営、または運営しようとしている個人又は団体。
対象事業	在住外国人支援を目的としたボランティアによる日本語教室の開設又は質的向上や拡充を図る事業で、原則として平成30年2月末までに実施する事業。
助成金額	1事業につき上限3万円
申請方法 & 問合せ	申請書様式を協会のホームページからダウンロードし、郵送又は持参。事業の詳細（実施要項、募集要項）はホームページをご覧ください。詳しくは企画情報課まで。

国際理解・協力活動等助成金(NGOの活性化支援事業)

岡山県内のNGOや国際交流団体等の活動を支援するため、事業経費の一部を助成します。

対象団体	活動の本拠地が岡山県内にある国際交流・協力活動等を行っているNGO等（団体設立の準備段階にある場合も含む）。
対象事業	おおむね次に掲げる事業で、原則として平成30年1月末までに完了する事業。 (1) 国際交流または国際理解を促進する事業 (2) 国際協力・貢献に関する事業 (3) 在住外国人の支援に関する事業 (4) 多文化共生に関する事業
助成金額	1事業につき上限5万円（原則として総事業費2分の1以内）
受付締切	平成29年7月28日(金) ※消印有効
申請方法 & 問合せ	申請書様式を協会のホームページからダウンロードし、郵送又は持参。当事業の詳細（実施要綱、募集要項）は、ホームページをご覧ください。詳しくは企画情報課まで。

会員募集

一般財団法人岡山県国際交流協会では会員を募集しています。

☆会員の特典

- 会報誌「おかやま国際交流」による国際交流情報の提供(年4回)
- メールマガジンの配信(月1回)
- 協会主催事業への参加費割引(団体会員は1団体2名までを割引)
- 入会時に記念品をプレゼント

☆年会費

個人会員：2,000円 団体会員：10,000円
賛助会員：30,000円

☆申込み・問合せ 総務課まで

TEL:086-256-2000 ※9:00～17:30(月～土曜日)
E-mail:kokusai@opief.or.jp



7月

9日(日)「岡山のCOOL 発見!」第1回

様々な国出身の県内在住外国人4名が、瀬戸内・笠岡諸島へ岡山の魅力を発見する旅に出掛け、その成果を語り合います。

- と き 7月9日(日) 13:30~15:30
- ところ 岡山国際交流センター 1階 ロビー
- テーマ 岡山のCOOL 発見の旅~瀬戸内・笠岡島めぐり~
- 対象 一般県民
- 参加費 無料(入退場自由)
- 共催 一般社団法人大学女性協会岡山支部
- 申込み 不要
- 問合せ 企画情報課まで

22日(土) 日本文化紹介~茶道・折り紙体験~

外国人に日本文化を紹介・体験する機会を提供し、親しみや理解を深めてもらいます。

- と き 7月22日(土) 13:30~16:00(予定)
- ところ 岡山国際交流センター 5階 和室、会議室3
- 対象 県内在住外国人
- 参加費 無料
- 定員 30名(要申込み)
- 申込み 企画情報課まで(6月下旬受付開始)

23日(日) 英語による絵本の読み聞かせ研修会

今年度は発展編として、多言語による絵本の読み聞かせ研修会を開催します。英語を含めた色々な言語での読み聞かせについて方法やコツなどを学びます。

- と き 7月23日(日) 14:00~16:00
- ところ 岡山国際交流センター 5階 会議室2
- 講師 石原 弘子氏(多言語絵本の会RAINBOW 代表)
- 対象 日本語以外での絵本の読み聞かせに興味を持っている方
- 参加費 無料 ●定員 30名(要申込み)
- 申込み 企画情報課まで

29日(土) 地域共生サポーター養成講座

岡山県から委託を受けて、在住外国人を支援する「地域共生サポーター」の活動に必要な知識を身につけるための講座を開講します。

- と き 7月29日(土) 13:00~16:30(予定)
- ところ 岡山国際交流センター 7階 多目的ホール
- 内容 講義、ワークショップ
- テーマ 地域共生サポーターってなに ~多文化共生の現場を知ろう~(仮題)
- 講師 飯田 奈美子氏(多言語コミュニティ通訳ネットワーク代表)
- 登録 当講座を修了された方には、岡山県の「地域共生サポーター」として、登録していただきます。(希望者のみ)
- 参加費 無料 ●定員 30名(要申込み)
- 申込み 企画情報課まで

8月

11日(金・祝) ウェストサイドカーニバル出展

- と き 8月11日(金・祝)
- ところ 岡山コンベンションセンターほか
- 問合せ 企画情報課まで

8月

20日(日)・27日(日)「子ども日本語学習サポーター研修会」第1回・第2回

当協会「子ども日本語学習サポーター」登録者の継続的なスキルアップと新規登録希望者を対象に開催します。

- と き 第1回 8月20日(日)、第2回 8月27日(日) 13:00~15:00
- ところ 岡山国際交流センター 4階 図書資料室
- 対象 当協会「子ども日本語学習サポーター登録者」及び新規登録者
- 定員 25名程度(要申込み)
- 申込み 企画情報課まで(7月20日(木)受付開始)

25日(金) 地球市民講座特別編 ~映画上映会+講演会~

5人のハーフの人々を追ったドキュメンタリー映画の上映会に、テレビ番組多数出演のコラムニスト サンドラ・ヘフェリンさんの講演会をプラスして開催します。

- と き 8月25日(金) 18:00~20:30(予定)
- ところ 岡山国際交流センター 2階 国際会議場
- 内容 映画「HAFU」上映会(18:05~) 講演会~ハーフもつらいんです~(19:45~)
- 講師 サンドラ・ヘフェリンさん(日独ハーフ/コラムニスト)
- 参加費 無料 ●定員 80名程度(要申込み)
- 申込み 企画情報課まで(7月3日(月)受付開始予定)

9月

2日(土) 地域共生サポーター研修会

在住外国人が抱えている問題を知り、サポーター同士のネットワークづくりをしてもらうために開催します。

- と き 9月2日(土) 13:00~16:00
- ところ 岡山国際交流センター 7階 多目的ホール
- 対象 地域共生サポーター登録者
- 内容 団体活動発表、交流会ほか
- 参加費 無料 ●定員 30名(要申込み)
- 申込み 企画情報課まで(7月下旬受付開始)

10日(日) 英語による絵本読み聞かせ会②

様々な国に触れ合いながら英語が楽しめる読み聞かせ会です。

- と き 9月10日(日) 11:00~11:30
- ところ 岡山国際交流センター 4階 図書資料室
- 講師 県内在住外国人 ●参加費 無料
- 対象 県内在住外国人及び日本人の子ども(3歳~小学6年生)とその保護者等
- 申込み 不要 ●問合せ 企画情報課まで

18日(月・祝) 英語で話そう ~英語で話そうカフェ~

英語でおしゃべりを楽しむ一日限定のカフェです。お茶を飲みながら、外国人とはもちろん日本人同士の会話も英語で楽しみましょう。

- と き 9月18日(月・祝) 13:00~16:00(予定)
- ところ 岡山国際交流センター 地階 レセプションホール
- 対象 簡単な日常英会話ができる方、県内在住外国人協会会員、外国人、高校生以下 無料
- 参加費 一般 2,000円
- 定員 60名(要申込み、定員に達し次第締切り)
- 申込み 企画情報課まで(8月下旬受付開始予定)

問合せ

一般財団法人 岡山県国際交流協会

企画情報課 企画情報班

☎086-256-2914 (月~土 9:00~17:00)

総務課 ☎086-256-2000 (月~土 9:00~17:30)

会議室等の予約 受付管理班 ☎086-256-2905 (9:00~18:00)

[休館日] 12月29日~1月3日及び臨時休館日(ただし日曜日は貸室業務以外休み)

編集・発行

〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1

岡山国際交流センター内

一般財団法人 岡山県国際交流協会

☎086-256-2000(月~土 9:00~17:30)

☎086-256-2226

ホームページ: <http://www.opief.or.jp>

E-mail: kokusai@opief.or.jp